

臨床心理学特論

必修 4単位

森脇 愛子

1. 授業の概要(ねらい)

臨床心理学というのは、悩み事や症状、もしくは問題行動に苦しんで相談に訪れた人などに対し、心理的な援助や支援をするため、かかすことのできない、基礎的知識・方法論・技能・倫理などの学問領域の総称といえる。心理臨床の活動分野は、教育・医療・福祉・産業・司法・矯正など幅広くかつ多様であり、それぞれの場において、その実践が蓄積されている。

ここでは、臨床心理学の定義、基礎理論等を踏まえたうえで、心理療法、心理査定、地域援助を学び、さまざまな領域における心理支援についても理解する力を養う。発表を中心に進めていく予定である。

2. 授業の到達目標

臨床心理学について、基本的な知識を学ぶとともに、実践など応用と関連づけて理解を深めることを目標とする。

3. 成績評価の方法および基準

発表内容等参加度によって評価する予定である。

4. 教科書・参考文献

教科書

適宜紹介する。

参考文献

適宜紹介する予定である。

5. 準備学修の内容

発表に際し、複数の文献にあたり、資料を作成し、のぞむことが求められる。

6. その他履修上の注意事項

発表には十分な準備をしておくこと。発表者でないときにも、真剣な姿勢で取り組むこと。

この科目は臨床心理学専攻に特化した科目です。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 発表/文献検索等
- 【第3回】 臨床心理学の成り立ち
- 【第4回】 心理学的アセスメントの目的と方法を学ぶ
- 【第5回】 心理学アセスメントにおけるデータ収集・理解のしかたについて学ぶ
- 【第6回】 精神医学等関連領域の知識から理解する(Ⅰ)
- 【第7回】 精神医学等関連領域の知識から理解する(Ⅱ)
- 【第8回】 心理学的問題へのアプローチについて理論と実践について学ぶ
一個人へのアプローチを中心に理解を深める
- 【第9回】 心理学的問題へのアプローチについて理論と実践について学ぶ
一集団へのアプローチを中心に理解を深める
- 【第10回】 教育分野における心理的支援について理解を深める
- 【第11回】 医療・保健分野における心理的支援について理解を深める
- 【第12回】 福祉分野における心理的支援について理解を深める
- 【第13回】 司法・矯正分野における心理的援助について理解を深める
- 【第14回】 産業領域における心理的援助について理解を深める
- 【第15回】 まとめ